

Think parking future

NPD

第17期 中間事業報告書

平成19年8月1日～平成20年1月31日

NPD 日本駐車場開発株式会社

## To Our Shareholders

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より当社の事業に格別のお引き立てとご理解をいただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。

当社グループは、関わる人全てが「ハッピー」になる「ハッピートライアングル」を経営理念とし、不稼働資産の有効活用を通じて、ステークホルダーの皆様方の満足が高められるよう真摯に取り組んできたところであります。

当中間期におきましては、主力の駐車場事業において地価高騰の影響を受け、駐車場オーナーに支払う賃料の一部上昇はあったものの、低採算物件の時間貸し駐車場の解約、条件見直しを行いました。また、全ての既存駐車場の収益性とオペレーションの品質改善に取り組み、仕入原価の発生しない時間貸しマネジメント物件の売上比率が増加したことなどにより、売上総利益が増加し利益率も改善されました。さらに、スキー場事業においても、シーズン前からの販促活動により来場者数が大幅に増加しました。



これらにより、売上高及び営業利益、経常利益は前年同期比を上回りましたが、株式相場の低迷を受け、特別損失として営業投資有価証券評価損及び投資有価証券評価損などを計上したことにより、中間純利益は123,088千円（前期比60.9%減）となりました。

これからもコア事業であります駐車場事業のみならず、IPO・IRコンサルティング事業やスキー場事業の一層の強化に努めてまいります。さらに、当社の着実な成長を達成できるよう、私ども役員・従業員一丸となって邁進してまいりますので、今後とも何卒ご支援ご鞭撻を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

代表取締役社長

翼 一久

# Financial Summary

決算のご報告

## ■決算の概況

科目	平成20年1月期	平成19年1月期
売上高	3,538	3,280
営業利益	443	410
経常利益	1,102	536
当期純利益	123	315

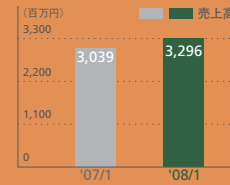
売上高は、3,538,010千円（前期比7.9%増）となりました。駐車場事業では、アルマーニ銀座タワーでパーサーを開始するなどランドマークとなる物件のマネジメント契約が増加しました。また、改正建築基準法の影響を受け、建築確認が遅れている建設予定地を有人管理で運営する暫定駐車場など、マーケット変化に対応した新たなソリューション提案により、駐車場運営物件数は前年同期と比較し51物件純増し、572物件となりました。IPO・IR事業は株式市場の低迷により、キャピタルゲインを目的とした株式の売却は行いませんでした。スキー場事業では、販売促進活動の強化により来場者数が大幅に増加し、顧客単価も向上しました。

利益面に関しては、スキー場事業で前期に実施した施設の大規模修繕に伴う減価償却費の計上、運営体制強化による人件費の増加などがありました。駐車場事業において低採算・不採算物件の時間貸し駐車場の解約、条件見直しを行い利益率の改善を実現しました。これにより同事業の売上総利益率は35.5%から37.4%と1.9ポイント改善しました。以上の結果から、営業利益は443,897千円（前期比8.0%増）、経常利益は1,102,842千円（前期比105.6%増）となりました。しかしながら、株式相場の低迷を受け、特別損失として営業投資有価証券評価損及び投資有価証券評価損などを計上したことにより、中間純利益は123,088千円（前期比60.9%減）となりました。

## ■セグメント別の状況

### 1 駐車場事業

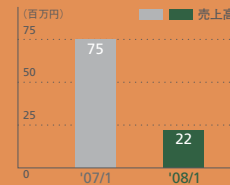
●売上高 **3,296**百万円 ●前年同期比 **8.5%**増



駐車場事業では、駐車場オーナー、駐車場ユーザー、そして社会にとってメリットのあるソリューションを提供することが自らの使命であるという認識のもと、常に先進的な駐車場サービスの提供に取り組んでいます。

### 2 IPO・IRコンサルティング事業

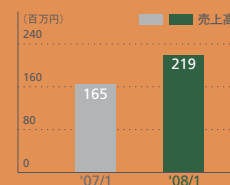
●売上高 **22**百万円 ●前年同期比 **70.0%**減



IPO・IRコンサルティング事業では、優れたビジネスモデルを有し、当社の支援でさらなる飛躍ができるベンチャー企業をターゲットとして、企業価値の向上を支援しています。

### 3 スキー場事業

●売上高 **219**百万円 ●前年同期比 **32.3%**増



スキー場事業では、過去に莫大な投資をしたものの利用客が減少し、経営難に陥っているスキー場がある一方で、施設やサービスに満足できずに自然とスキー場から遠ざかる人がいるなど駐車場事業と同様にさまざまなギャップが存在しており、連結子会社である日本スキー場開発(株)がこれらのギャップを解消し、スキー場の再生を目指しています。

2

NPD 第17期中間事業報告書

# Financial Information

財務情報

## ■要約連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当中間期	前中間期
	平成20年1月31日まで	平成19年1月31日まで
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	3,131	3,207
固定資産	5,051	4,595
有形固定資産	846	790
無形固定資産	62	60
投資その他資産	4,143	3,744
資産合計	8,183	7,803
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	4,334	3,625
固定負債	2,450	2,117
負債合計	6,785	5,743
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本		
資本金	548	532
資本剰余金	397	387
利益剰余金	959	1,189
自己株式	△353	-
評価・差額金等	△155	△49
新株予約権	2	-
少数株主持分	-	-
純資産合計	1,398	2,060
負債純資産合計	8,183	7,803

## ■要約連結損益計算書

(単位:百万円)

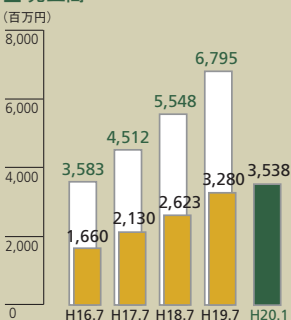
科目	当中間期	前中間期
	平成19年8月1日から平成20年1月31日まで	平成18年8月1日から平成19年1月31日まで
売上高	3,538	3,280
売上原価	2,163	2,050
売上総利益	1,374	1,229
販売費及び一般管理費	930	818
営業利益	443	410
営業外収益	843	148
営業外費用	184	22
経常利益	1,102	536
特別利益	9	7
特別損失	853	2
税金等調整前中間純利益	258	541
法人税、住民税及び事業税	509	230
法人税等調整額	△373	△4
中間(当期)純利益	123	315

## ■要約連結キャッシュ・フロー計算書

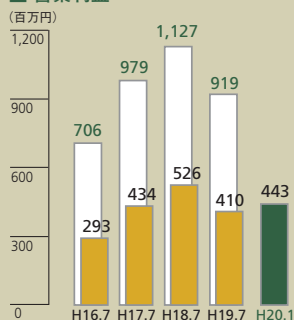
(単位:百万円)

科目	当中間期	前中間期
	平成19年8月1日から平成20年1月31日まで	平成18年8月1日から平成19年1月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	317	△277
投資活動によるキャッシュ・フロー	438	△1,581
財務活動によるキャッシュ・フロー	△191	1,309
現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	564	△548
現金及び現金同等物の期首残高	1,387	2,236
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	1,952	1,687

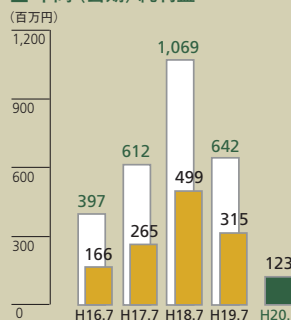
## ■売上高



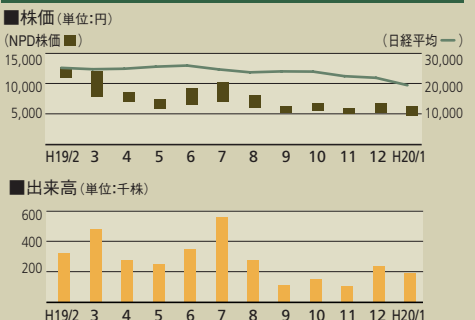
## ■営業利益



## ■中間(当期)純利益



## ■株価データ (平成20年1月31日現在)



NPD 第17期中間事業報告書

3

## 東京 銀座・丸の内エリア 高付加価値型駐車場サービス

車の誘導や料金の精算など通常の駐車場オペレーションサービスだけでなく、バレーサービスなどお客様への特別なおもてなしをご提供する駐車場のニーズが高まっています。  
今回は東京 銀座・丸の内エリアで展開する3つの駐車場サービスをご紹介します。

バレーサービスとは…スタッフが施設入口で車をお預かりして駐車場まで停めに行き、お帰りの際は施設出口まで車を回送するサービスです。バレーサービスにより、お客様は車を停める煩わしさなく目的の施設にご来店いただけます。

### アルマーニ銀座タワー

東京PMグループ  
梅田 旭  
(Akira Umeda)

アルマーニのサービスの一端を担う者として、挨拶や言葉遣いは当然ですが、表情、目線の高さ、陽射しや風向きを意識した立ち位置にも気を遣うなど、洗練されたスマートなサービスの提供を心がけています。

### 松屋銀座本店駐車場

東京PMグループリーダー  
師井 武彦  
(Takehiko Moroi)

適切なオペレーションで待ち時間をできる限り減らし、ホスピタリティ溢れる接客サービスでお客様に心地よくお買い物を楽しんでいただけるよう努めています。お得意様のお顔とお名前を覚え、気持ちの通ったコミュニケーションを大事にしています。

### 丸の内 中央パーキング

東京PMグループリーダー  
北原 一行  
(Kazuyuki Kitahara)

駐車場に来られるすべてのお客様に満足していただくため、駐車場の最大稼働を目標に常にオペレーションを見直しています。接客サービスや安全性の向上に努めるほか、出入りの多いビルだからこそ、ビルのマネジメント会社とも連携を強め、セキュリティの強化にも努めています。

Services

1

### アルマーニ銀座タワー

銀座の街は慢性的に駐車場が不足しています。そのなかで、駐車場を探す煩わしさや車を停めるための待ち時間をなくし、ストレスなくお買い物を楽しんでいただくために、バレーサービスを展開しています。アルマーニ銀座タワーは建物内に駐車場を持たないため、お客様のお車をエントランス前でお預かりし、スタッフが最寄の駐車場に停め、お帰りの際エントランスに車をご用意するサービスを提供しています。

料金 1回 ¥3,000  
(3時間までの駐車料金込み)  
※予約制

東京PMグループ  
梅田 旭

NPD 第17期中間事業報告書

4

Services

2

### 松屋銀座本店駐車場

2008年3月1日より、運営を開始した松屋銀座本店と浅草支店の駐車場は、当社初のデパートの駐車場です。デパートの駐車場として、お客様がお買い物されたお荷物のお預かりや、車への荷積みのお手伝いなど、気持ちよくお買い物を楽しんでいただけるような接客サービスをご提供しています。まずはサービスの向上と安全運営に努め、今後は新しいサービスなども展開していきます。

東京PMグループ リーダー  
師井 武彦

料金 300円/30分  
※2,000円以上お買い上げのお客様1時間無料  
5,000円以上お買い上げのお客様2時間無料  
営業時間 9:45~21:00 ※松屋利用以外の一般利用不可  
収容台数 第一駐車場 86台・平面7台  
第二駐車場 102台



Services

3

### 丸の内中央パーキング

東京丸の内にある新丸ビルと丸ビルをつなぐ地下駐車場、さらに接続している旧丸の内駐車場を併せた収容台数997台、1日の平均利用約1,700台の大規模駐車場です。お買い物などに来られるお客様だけでなく、オフィスに訪れるビジネスマンやテナント関係者などさまざまな方がいるなかで、すべてのお客様にとって利便性が良い駐車場づくりを目指しています。また、日本で初めてのオフィステナント来訪者のためのバレーサービスを行っています。

東京PMグループ リーダー  
北原 一行

料金 100円/10分  
営業時間 24時間営業  
その他サービス 新丸ビルオフィステナント来訪者向けバレーサービス。(料金:¥2,500/1台)  
※3時間の駐車場利用料金含む。

NPD 第17期中間事業報告書

5

## Close Up クローズアップ



## 『駐車場の壁面を 若手デザイナーのアートスペースに』

### 札幌市NC北専北三条ビルパーキング駐車場壁画コンテスト

当社が運営する札幌市のNC北専北三条ビルパーキングの駐車場壁面を利用し、駐車場壁画コンテストを行いました。この壁画コンテストは、ビルオーナーの株式会社ほくせん様主催で、札幌市のデザイン専門学校生を対象に「観光が楽しい札幌」をテーマに開催しました。応募された46点の作品のなかから最優秀作品5点を壁画にして、約2年間駐車場で展示します。地元の若手デザイナーの活躍の場として今後も定期的に続けていく予定です。場内は時計台や雪だるまなど札幌らしい壁画が掲載され、とても明るくなり駐車場利用者の方々にも大変喜ばれています。また、新しい試みとして地元の北海道新聞でもカラーで大きく紹介されました。今後も、ユーザーやオーナー、また地元の方々に喜んでいただける駐車場のご提供を目指していきたいと思っております。



「最優秀5作品」

時間貸し駐車場の最新情報は、  
ホームページでご確認ください。

<http://www.n-p-d.co.jp/search/>

日本駐車場開発株式会社 札幌支社長 黒須 寛

NPD 第17期中間事業報告書

6

## Corporate Data 会社概要

### ■会社概要 (平成20年1月31日現在)

商号	日本駐車場開発株式会社
本社所在地	大阪市中央区北浜3丁目7番12号 東京建物大阪ビル
設立	1991年12月
資本金	548百万円
従業員数	159名(連結)
事業内容	駐車場に関する総合コンサルティング

### ■役員 (平成20年1月31日現在)

代表取締役社長	巽 一久
取締役副社長	川村 憲司
取締役副社長	氏家 太郎
常務取締役	松尾 秀昭
常務取締役	岩本 竜二郎
取締役	鈴木 周平
社外取締役	古川 裕倫
社外取締役	福住 俊男
常勤監査役	海老名 利雄
監査役	大江 孝明
監査役	中嶋 勝規

### ■拠点 (平成20年1月31日現在)

- 本社  
大阪市中央区北浜3丁目7番12号  
東京建物大阪ビル
- 名古屋支社  
名古屋市中区栄3丁目1番1号  
広小路第一生命ビルディング
- 東京都支社  
京都市下京区河原町通松原上ル2丁目  
富永町338番地 京都四条河原町ビル
- 札幌支社  
札幌市中央区北一条西4丁目2番2号  
札幌ノースプラザ
- 神戸支社  
神戸市中央区播磨町49番地  
神戸旧居留地平和ビル
- 仙台支社  
仙台市青葉区一番町2丁目5番22号  
穴吹第19仙台ビル
- 広島支社  
広島市中区上八丁堀8番10号  
日本生命広島八丁堀ビル
- 横浜支社  
横浜市中区羽衣町2丁目7番10号  
関内駅前マークビル
- 福岡支社  
福岡市中央区天神1丁目9番17号  
ダヴィンチ福岡天神ビル

## Shareholders' Memo 株主メモ

事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
期末配当金受領株主確定日	7月31日
定時株主総会	毎年10月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 ジャスダック証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.n-p-d.co.jp/ir/announcement.html">http://www.n-p-d.co.jp/ir/announcement.html</a> (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じた時には、 日本経済新聞に公告いたします。)

○株式に関するお手続き用紙のご請求について  
株式に関するお手続き用紙(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求につきましては、上記株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。  
0120-244-479(東京)  
0120-684-479(大阪)  
インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>  
なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。